





平成29年蕨崎市成人式が1月8日(日)、東京エレクトロン蕨崎文化ホールで行われました。今年の新成人は368人(男性203人、女性165人)で、会場内は、振り袖やスーツ、羽織袴などに身を包み、希望に満ちた表情の新成人で賑わっていました。

式典では、内藤久夫市長の式辞のあと、新成人を代表して八巻春菜さんが「これから成人及び社会人として、一人ひとりの責任がこれまで以上に重くなり、軽率な行動は慎



み、良識のある行動をとり、社会に認められるよう努力しつつ、社会に新しい風を吹かせる存在となり、日本社会に貢献できるようがんばっていきます。」と誓いの言葉を述べました。

今年の新成人は、ゆとり教育が修了した世代でもあります。脱ゆとり世代といわれるように、教育課程が変更され、教科書が増え、英語の授業が強化され、体育にダンスが取り入れられたりと、大きな変化に戸惑った方も多かったそ

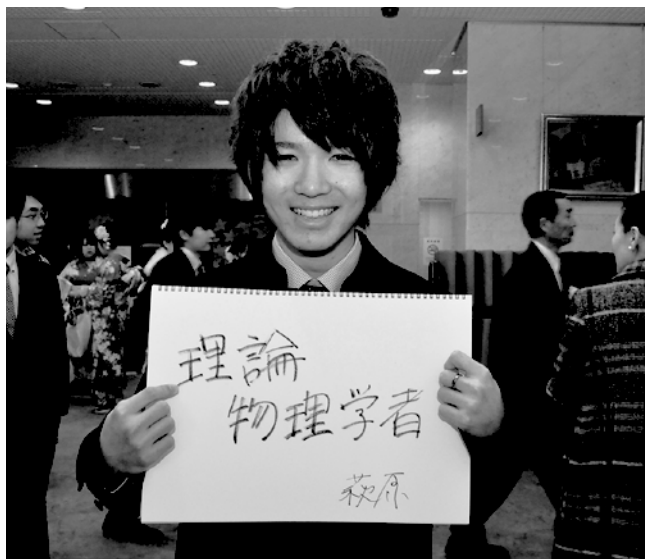


うです。

また、昨年行われた、参議院通常選挙では、選挙権年齢が20歳から18歳以上に引き下げられてから初めて選挙に参加した世代でもあります。

教育環境などが変わり、多くの困難に挑戦し乗り越え、様々な経験が試金石となった中で、有権者として社会の一員として、責任を早くに感じることができた新成人の皆さんが、今後、社会で活躍することを期待しています。





あなたの夢を 教えてください

記念すべき第一歩を踏み出した新成人の皆さんに、夢を伺ってみました。

